

【別紙】

竜神地域の「交通安全」における現状の問題

| 大項目 | 現状の問題 | 区分 |
|-----------------|--|--|
| 小項目 | | |
| 道路の環境 | <p>① 工事申請(要望)が通らない。順番待ちである。必ずしもスムーズに進まない。</p> <p>② 工事申請(要望)に対する明確な回答がない(市の方向性を出してほしい)。指示が曖昧であったり、地域合意が必要等の条件が提示されたり申請しにくい。</p> <p>③ 工事申請(要望)箇所のみの対応となっている。 (毎年度における草刈や剪定は、「行政吸上げ方式」で、申請なしで、毎年実施してほしい)</p> <p>④ 街灯が無く、夜間交通における安全性が低い。</p> <p>⑤ 歩道と車道との区別がない。交通量が多いのに歩道がない。</p> | ハード ハード ハード ハード ハード |
| 交通規制/ 交通安全施設 | <p>⑥ カーブミラー、一時停止表示、矢印表示など、見にくいところに設置されている。</p> <p>⑦ 工事申請(要望)の内容が確実に伝わっていない (設置したカーブミラーが機能していないことがあるため、工事申請の詳細記載、工事の際の立ち合い、丁寧な対応があるとよい等)</p> <p>⑧ 標識などを設置したことにより、道路を狭めている。</p> <p>⑨ 白線、横断歩道、停止線、「止まれ」などが消えている。</p> <p>⑩ 工事申請(要望)箇所のみの対応となっている。 (横断歩道の塗り直し等の際、他にも修繕が必要な箇所がないか見て実施してほしい等)</p> <p>⑪ 横断歩道の塗り直し等の情報展開がない。(まず、情報がほしい)</p> <p>⑫ 行政の取組が見えないため、どの場所にどのような取組をするのか分からぬ。地域と行政が足並みを揃えた対応ができない。(交通事故マップのように事故が多い場所が視覚化されたものがあるため、どの場所にどのような取組をするか伝えてほしい。)</p> | ソフト ハード ハード ハード ハード ソフト ソフト |
| 通学路 | <p>⑬ 雑草や樹木の枝が生えて、より道が狭くなる。</p> <p>⑭ 安全が確保されていない箇所がある。(目立つ標識の設置など対策が必要)</p> <p>⑮ 安全のみどり線がない、消えている。</p> <p>⑯ 小学校低学年の下校には、危険が潜んでいる。(指導が必要な場面がある)</p> <p>⑰ 子どもの見守りは一部の人だけやっており、人も少ない。(人員不足)。登下校時の見守りが少ない。</p> <p>⑯ 子どもを見守る人が高齢化している。</p> <p>⑯ 新1年生が入る新年度(交通安全に気を遣う時期)に有効な取組(通知等)が実施できていない。</p> <p>⑯ 環境整備だけでは、危険察知能力が低下してしまうが、自分の身を守る教育の場が少ない。</p> | ハード ハード ハード ソフト ソフト ソフト ソフト ソフト ソフト ソフト |
| 道路の 利用状況 | <p>㉑ 狹い道路、通学路、農道などでも、利用者が多く、交通量も多い。</p> <p>㉒ 狹い道路、通学路、農道、速度制限区域などでも、スピードが出ている。(効果的な減速対策が必要)</p> <p>㉓ 近道のため、住宅の中を通り抜ける車が多い。</p> <p>㉔ 歩道・車道の区別がなく、歩行者や自転車がいると、車の通行が困難。</p> <p>㉕ 高齢者用電動車の通行が困難。</p> <p>㉖ 通る車が大型化している。</p> <p>㉗ 自動車関係の通勤車両が多く、地域外の人間の利用も多い。</p> | ソフト ハード ソフト ハード ソフト ソフト ハード ハード その他 その他 |
| 交通ルール | <p>㉘ 免許取得後、ルールが守られていなことがある。 (免許取得時は守っていた。繰り返し、振り返る機会が重要)</p> <p>㉙ 小中学生には学校で学ぶ機会があるが、大人にはその機会がない。(繰り返し、振り返る機会が重要)</p> | ソフト ソフト |
| 自転車 | <p>㉚ 危険行為が見受けられる。 (2列走行や無灯火、ヘルメット無着用、スマートフォンやイヤホンしながら運転が見受けられる)</p> <p>㉛ ルールを知らないから守れない。ルールを知ってるが守らない。被害者や加害者になりうるツールであるが、知識の理解が追いついていない。</p> <p>㉜ マナーが悪い。(※ルール=義務、マナー=努力義務)</p> <p>㉝ 教育指導の場がない。</p> <p>㉞ 罰則を強化する必要があるのではないか。</p> | ソフト ソフト ソフト ソフト ソフト その他 |
| 街の環境 | <p>㉟ 道路形態や車の流れが変化する区画整理(土橋)に伴う、新しい交通規制の見直しが必要。</p> <p>㉟ 大規模な建設計画(竹町地区等)に伴う、道路整備や通学路の見直しが必要。(計画と同時に)</p> <p>㉟ 交通手段がないので、免許が返納しづらい。</p> <p>㉟ 事故多発箇所がある。(土橋町1丁目交差点等)「車の街」として模範となれるといい)</p> <p>㉟ 地域のヒヤリハットが見直されていない。地域のヒヤリハットを見直していく必要がある。</p> | その他 ハード ハード ソフト ハード その他 |
| その他 | <p>㉟ ヒトの意識を変えるため、注意喚起を促す。(例:横断幕、立哨)</p> <p>㉟ 警察から事故に関する情報提供がほしい。標識を設置する際、地域に状況などヒアリングがあるとよい。</p> <p>㉟ 免許を強制返納させる制度も必要ではないか。</p> <p>㉟ 「交通事故マップ」では、よく分からぬ。(現場に「事故発生場所」や「事故多発ポイント」等の表示)</p> | ソフト ハード ソフト その他 その他 |

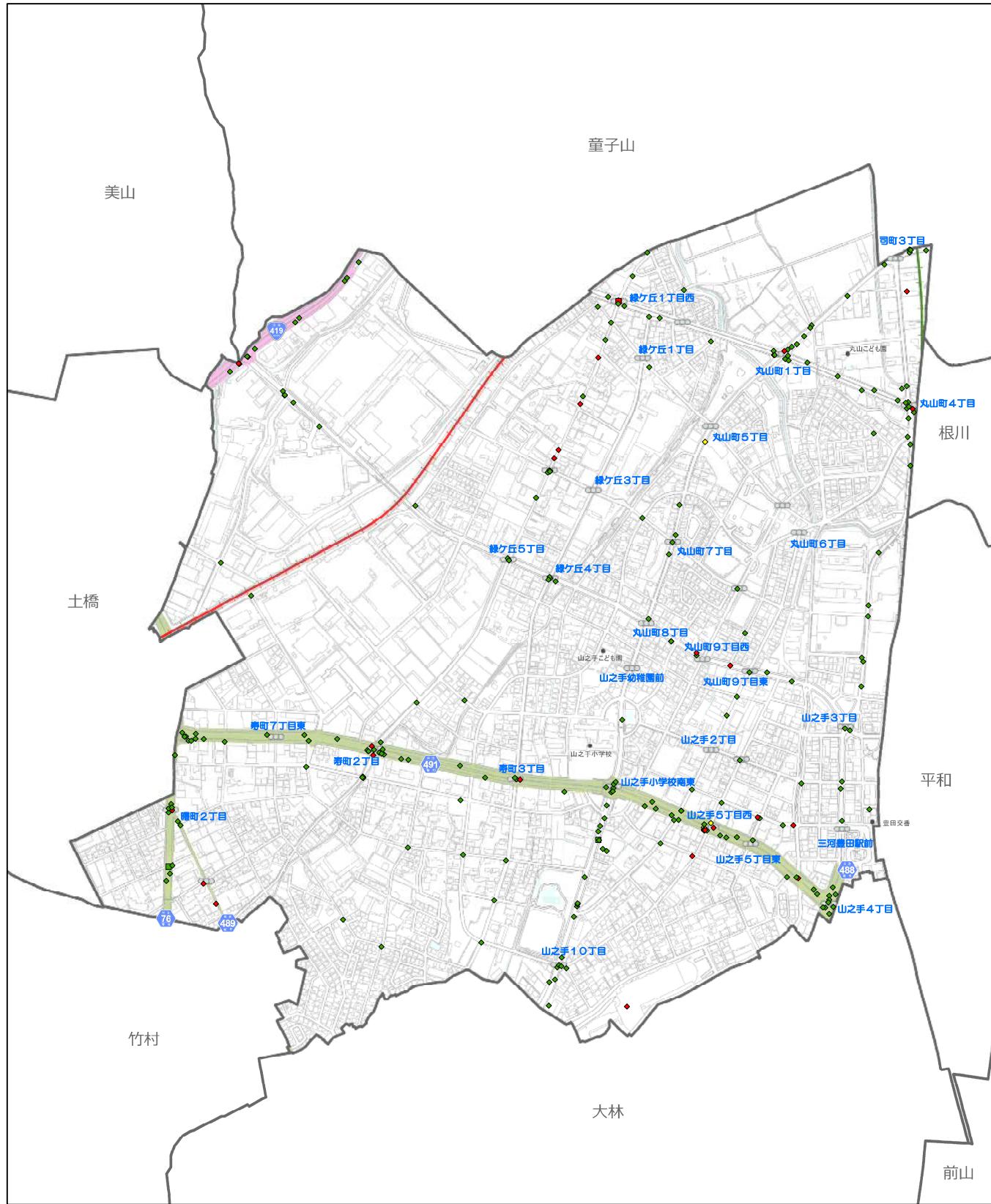
6 山之手小学校

事故凡例 (H29-R3)

- | | | |
|------------|------------|------------|
| ● 死亡（人対車両） | ■ 重傷（人対車両） | ◆ 軽傷（人対車両） |
| ● 死亡（車両相互） | ■ 重傷（車両相互） | ◆ 軽傷（車両相互） |
| ● 死亡（その他） | ■ 重傷（その他） | ◆ 軽傷（その他） |

地図凡例

- | |
|-----------|
| 高速道路・有料道路 |
| 一般国道 |
| 県道 |
| 名鉄三河線 |
| 名鉄豊田線 |
| 愛知環状鉄道 |



0 250 500 1,000 1,500 m
1:8,500

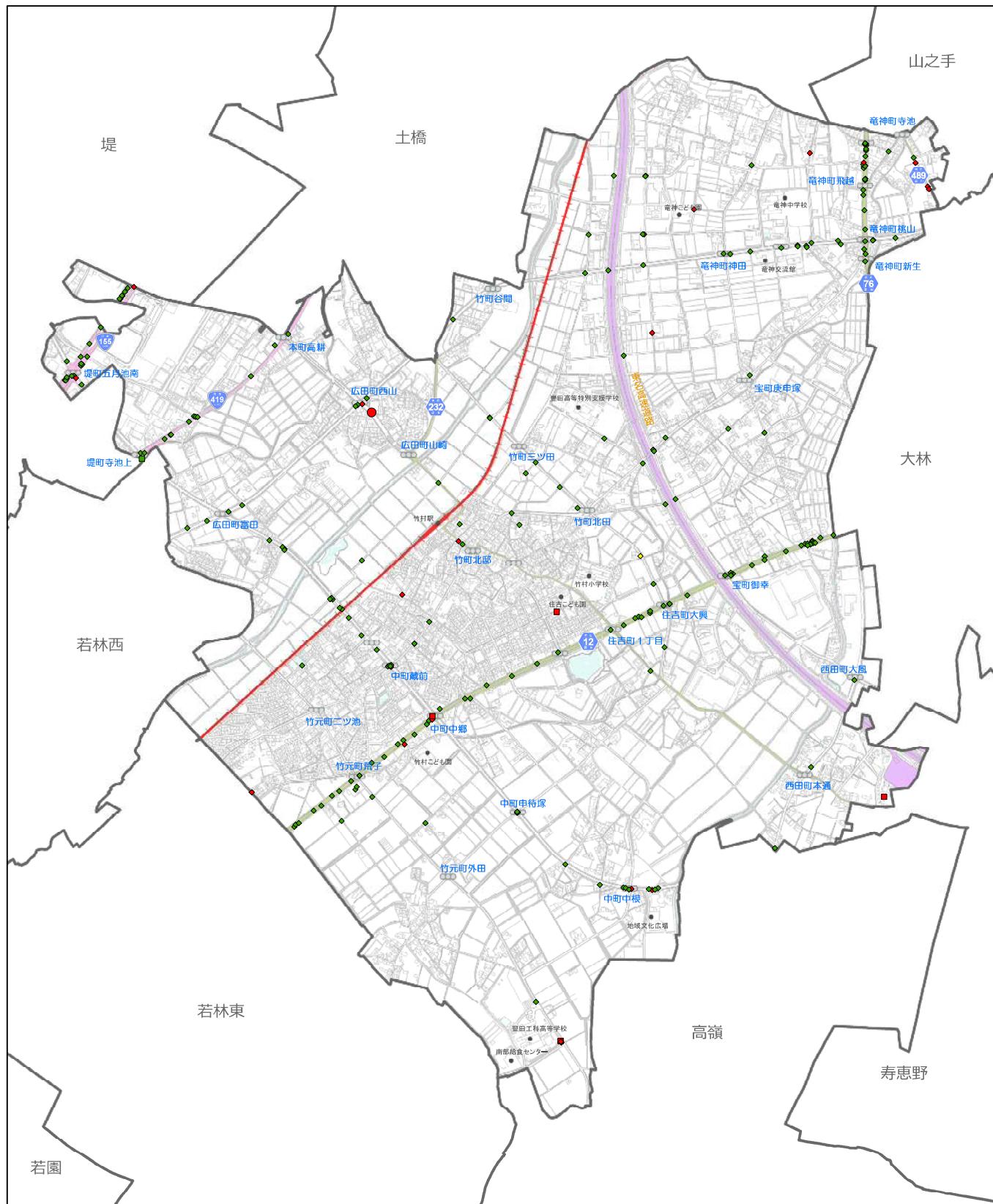
18 竹村小学校

事故凡例 (H29-R3)

- | | | |
|------------|------------|------------|
| ● 死亡（人対車両） | ■ 重傷（人対車両） | ◆ 軽傷（人対車両） |
| ● 死亡（車両相互） | ■ 重傷（車両相互） | ◆ 軽傷（車両相互） |
| ● 死亡（その他） | ■ 重傷（その他） | ◆ 軽傷（その他） |

地図凡例

- 高速道路・有料道路
- 一般国道
- 県道
- 名鉄三河線
- 名鉄豊田線
- 愛知環状鉄道



0 250 500

1,000

1,500

2,000

2,500

3,000

1:14,500 m

46 土橋小学校

事故凡例 (H29-R3)

- 死亡（人対車両）
 - 重傷（人対車両）
 - ◆ 軽傷（人対車両）
 - 死亡（車両相互）
 - 重傷（車両相互）
 - ◆ 軽傷（車両相互）
 - 死亡（その他）
 - 重傷（その他）
 - ◆ 軽傷（その他）

地図凡例

- 高速道路・有料道路
 - 一般国道
 - 県道
 - 名鉄三河線
 - 名鉄豊田線
 - 愛知環状鉄道

